岩手県林業技術センター **研究成果速報** No.24 平成９年10月１日発行

間伐材の道路付属施設への活用

１　はじめに

県土木部から、県産材（間伐材）を土木用資材に活用したいという申し入れがあり、当センターでは、道路付属施設の試作品の製作と実証試験の一部を受け持つこととなった。

２　試作品の概要

(1)　スノーポール：長さ３ｍ、直径６㎝に丸棒加工したスギ、カラマツを使用した。表面を白塗装したものと無処理のものの２タイプを作製し、赤色反射テープを３段貼り付けた。なお、廃棄・焼却する際に有害物質が発生しないように防腐処理は行わなかった。

(2)　デリネーター：長さ 80 ㎝、直径６㎝に丸棒加工したスギを使用した。表面に透明シートを貼り付けたものと無処理のものの２タイプを作製した。

３　実証試験の結果

(1)　スノーポール：一部に割れ、変色、曲がりが生じたものの十分実用に耐えられることがわかった。また、実際に一冬使用し、設置、撤去作業を行った人の話では、在来 のアルミポールに比べ作業性等に変わりはないということであった。

(2)　デリネーター：実用可能であることがわかった。特に透明シート処理のものは割れ 変色ともほとんど見られなかった。

４　成果の活用

県土木部で使用するスノーポール、デリネーターの何割かが木製になれば将来的にも安定した間伐材の需要が見込まれる。また、市町村事業への拡大や他の用途の需要喚起につながることも期待できる。

写真－１　木製スノーポール
手前３本：白塗装、赤色反射テープ貼付
中央１本：在来のアルミポール
奥　３本：赤色反射テープ貼付のみ

写真－２　木製デリネーター
手前：透明シート処理
奥　：木肌無処理

（担当　木材部　主任専門研究員　久慈 敏）

連絡先　028-3623 岩手県紫波郡矢巾町大字煙山第三地割字清水 560－11　TEL 019-697-1536
岩手県林業技術センター　FAX 019-697-1410
ホームページアドレス　http://www.pref.iwate.jp/~hp1017/